

hacchi event programs

イベント情報

* ■ はっちのたなばた

7月1日(月)～22日(月)
1 階 はっちひろばほか

■ ～はっち全館子どもスペシャルデー～ まるごと こどもはっち夏まつり

7月15日(月・祝) 10:00～15:00
はっち全館 問合せ：こどもはっち 0178-22-5822

* ■ 久保田政子『射・展』

7月17日(水)～8月5日(月) 9:00～21:00
1 階 ギャラリー 1

■ 坂本サトル弾き語りツアー 2013 「歌とギターと車と僕と 2」

7月21日(日) 開場 16:30 開演 17:00
2 階 シアター 2 問合せ：tour2013@sakamotosatoru.com

* ■ お祭り in はっち 2013

7月28日(日)～8月16日(金) 9:00～21:00
1 階 はっちひろばほか

■ こどもはっち エネルギー小学生親子講座 (工作と電気のおはなし)

8月5日(月) 10:30～12:00
5 階 共同スタジオ ※要予約
問合せ：こどもはっち 0178-22-5822

■ こどもはっち 小学生対象夏休み工作教室

8月10日(土) 10:30～12:00
2 階 シアター 2 ※要予約
問合せ：こどもはっち 0178-22-5822

■ 国際交流フェスティバル

8月24日(土) 11:00～17:00
1 階 はっちひろば
問合せ：戸国際交流協会事務局 0178-43-9257(FAX47-1485)

■ 三陸復興国立公園指定記念 『蕪島の絵画コンクール』

9月21日(土)～30日(月) 10:00～18:00
3 階 ギャラリー 3
問合せ：鯉観光協会事務局 (杉本) 0178-33-0462

* ■ アーティスト・イン・レジデンス事業 ツールド ハウ オープンスタジオ「3時のロコミ」

9月24日(火)～29日(日)
1 階 はっちひろば

■ こどもはっち 親子ピクス

7月11日(木)・9月12日(木)・26日(木)
10:30～11:30 2 階 シアター 2 ※要予約
問合せ：こどもはっち 0178-22-5822

* ■ 第 2 木曜日の自遊空感

7月11日(木)・8月8日(木)・9月12日(木)
4 階 リビング 4

* ■ モヨツテ参道の日～中心街におしゃれして出かけよう～

7月20日(土)・21日(日)
8月17日(土)・18日(日)
9月21日(土)・22日(日)

* ■ 和日カフェ～日本文化に親しむ日～

7月21日(日)・8月18日(日)・9月15日(日)
3 階 和のスタジオほか

* が付いているイベントは、はっちの自主事業です。

information

市内施設情報

八戸市美術館

■ 特別展 『ジバング展～沸騰する日本の現代アート』

7月13日(土)～8月25日(日)

主な展示作家：会田誠、池田学、
鴻池朋子、天明屋尚、山口藍、
棚田康司、チームラボ、ほか
※ギャラリートークあり
三瀬末雄 (7/13)、会田誠 (7/14)、
上田順平 (8/4) ※敬称略



鴻池朋子：《mimio-Odyssey》
2005 ©KONOIKE Tomoko,
Courtesy Mizuma Art Gallery

開館時間 9:00～17:00 (受付は16:30 まで)

休館日 7月1～12日・16日・22日・29日・8月12日・19日
9月9日・17日・30日

問合せ TEL.0178-45-8338
http://www.city.hachinohe.aomori.jp/art/

八戸市博物館

■ 特別展 『世界の鳥のおもちゃ』

7月6日(土)～8月25日(日)

日本玩具博物館のコレクション
より、世界各地の人々が作った
鳥のおもちゃを展示します。表
情や色使い、鳥たちに託した願
いを、作られた国、鳥の種類な
どからご紹介します。



ビーズワークのフクロウ
《ネパール》

開館時間 9:00～17:00 (受付は16:30 まで)

休館日 7月8日・16日・22日・29日・8月19日・26日
9月9日・17日・24日・30日

問合せ TEL.0178-44-8111
http://www.hachinohe.ed.jp/haku/

八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

■ 特別展 『みみずく土偶と縄文人』

7月20日(土)～9月2日(月)

みみずく土偶を中心に、関東地方の
晩期縄文文化を紹介します。

■ 特別展考古学講座

8月24日(土) 14:00～

講師：上野修一氏 (栃木県立博物館)
※要予約。参加無料

開館時間 9:00～17:00 (受付は16:30 まで)

休館日 7月8日・16日・22日・29日・8月19日・26日
9月9日・17日・24日・30日

問合せ TEL.0178-38-9511
http://www.korekawa-jomon.jp/



hacchi news

はっちニュース

来館者 200 万人達成 !!

平成 23 年 2 月 11 日開館以来、皆様のおかげをもち
まして 5 月 15 日に、200 万人目の来館者をお迎えし
ました。これからも地域の資源を大事に想いながら、
皆様と新たな魅力を創造していけるような場所であり
続けていきたいと思います。

〈はっち情報発信中!!〉

f https://www.facebook.com/hacchi8

t https://twitter.com/hacchi_staff

iPhone 無料アプリ
i8nohe(あい・はちのへ)

その他、各社新聞(デーリー東北、東奥日報、岩手日報)、
コミュニティラジオ BeFM でも情報発信中です。



200 万人目の来館者の三浦由莉ちゃん(1 歳)

streets event

まちなか情報

■ 新拠点「福年ファクトリー」始動

八戸市中心街のヤグラ横丁に位置する旧福年商店
を、市民が創造的な活動を生み出す拠点としてリ
ノベーションしていくプロジェクトがスタート！
人や活動がつながり、アートでまちに新しい風が
巻き起こるはず。今後の活動にご期待ください。

■ 問合せ 福年ファクトリー
TEL.0178-51-8608



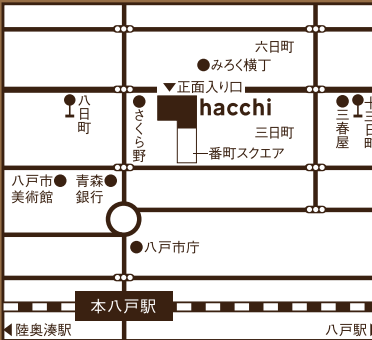
■ はちのへホコテン絶賛開催中 !!

楽しくにぎわい溢れる中心街を目指
し、5～10 月の毎月最終日曜日にメ
インストリートが歩行者天国になり
ます。市民参加のステージイベント
のほか飲食店の出店もあります。ス
テージイベント等への出演者も募集
しています。

■ 開催日程 ※7月を除く
6.30[日] 8.25[日] 9.29[日] 10.27[日]
イベント時間 11:30～15:30
※交通規制時間 11:00～16:00
■ 問合せ
ホコテン実行委員会事務局
(株式会社まちづくり八戸)
TEL.0178-43-5230

【交通のご案内】

バス／八戸駅東口からバス八戸市中心街方面行き[約25分]
八戸中心街ターミナル(十三日町または八日町)下車すぐ
電車／八戸駅から電車JR八戸線本八戸駅下車[徒歩約11分]
車／八戸駅から車で[約15分]
※一般来館者の駐車場はございません。
お近くの有料駐車場をご利用ください。



は
ち
み

http://hacchi.jp

vol.13

このまちがもっと、このまちらしく輝くためのソウゾウ開化…

「はっち」が贈る、おいしい情報。

種差海岸が語りかけてくるもの ― 復興に向けて―

三陸復興国立公園指定 種差海岸の魅力をご紹介します

八戸ビューティー ― より強く、より美しく―

八戸に受け継がれる“美”を探す

New Shopのご案内

[カフェ]たまに庵の一ぱ、[ものづくりスタジオ]さりをりのはらっぱ、PACHAMAMA

八戸ポータルミュージアム「はっち」は
地域の資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出すところ。
まちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動を
サポートする多様な設備を備えています。

八戸ポータルミュージアムはっち http://hacchi.jp

TEL.0178-22-8228 FAX.0178-22-8808

〒031-0032 青森県八戸市三日町 11-1

開館時間／ 9:00～21:00 ※こどもはっち開館時間 9:30～16:30

休館日／毎月第 2 火曜日(8月のみ13日開館、22日振替休館)、12月31日及び 1 月 1 日

はっちリレーションナルプレス [はちみつ] vol.13

発行：八戸市 まちづくり文化スポーツ観光部 八戸ポータルミュージアム 発行月：平成 25 年 6 月

印刷部数 15,000 部 印刷経費 1 部あたり 27.0 円



- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
- 中須賀
 - ハマギク(9～10月)
 - 蕪島海浜公園
 - 夕暮の種差海岸
 - スカシユリ(6～8月)
 - ニッコウキスゲ(6～8月)

はっちから種差海岸へ～主なアクセス方法～

バスをご利用の場合 ※1時間に4本程度
中心街ターミナル②番八日町から「鮫行き M20 または M10」に乗り、「鮫小学校通り」下車後、鮫駅まで徒歩5分
→所要時間約30分、料金300円

ワンコインバス『うみねこ号』も運行中
4～10月までの期間中、JR 鮫駅前のバス停からJR 種差海岸駅の間を運行しています。
→所要時間約27分、料金ひと乗り100円

JR 八戸線をご利用の場合
●本八戸駅から鮫駅行き乗車 ※1時間に1本
→所要時間約15分、料金200円
鮫駅からワンコインバス『うみねこ号』へ乗車
●本八戸駅から種差海岸駅行き ※2時間に1本
→所要時間約24分、料金230円

今年5月、八戸市の「国指定名勝・種差海岸」は、「三陸復興国立公園」に指定されました。

種差海岸は、岩手以南のリアス式海岸と比べて穏やかな地形で、広大な砂浜や天然の芝生地など変化に富んだ景観が特徴です。また、八戸沖を流れる寒流と暖流の影響により、春から秋にかけて約650種類とも言われる海浜植物・高山植物が自生し、分布の南限・北限となる植物も生息しています。

このような景観・自然環境を誇る種差海岸は、東山魁夷や司馬遼太郎など多くの文化人に愛され、八戸市民が大切に守り継いできました。

国では、今回の国立公園の指定により、東北の復興を支援し、自然の恵みと脅威を学び、後世に人と自然との関わり方を見つめなおす機会を提供することをコンセプトとしています。



ウミネコの繁殖地蕪島



太平洋が広がり草花が咲き誇る葦毛崎展望台



弓形の海岸線が美しく、鳴砂でも有名な白浜



水際まで広がる種差天然芝生地

種差海岸を楽しむ3つの方法



トレッキングで自然を楽しむ

種差遊歩道をガイド付きで散策してみませんか？四季折々に違った表情を見せる自然の中で新しい発見があるかも！



ナビチャリで風を楽しむ

種差海岸をレンタサイクルで巡ろう。音声ガイドダンス付きで種差をより身近に！



乗馬体験でふれあいを楽しむ

種差の芝生地を馬に乗って散策できます。プロが馬を引くのでお子様でも安心！

《期間》 3～11月
《料金》 有料 ※要予約
《範囲》 葦毛崎から種差芝生地まで(約5.2km)
《問合せ》 種差海岸ボランティアガイドクラブ TEL.0178-39-3137
《期間》 4月末～10月末
《時間》 9:00～17:00 ※最終貸出は16:00まで
《料金》 1時間200円～ ※予約不要
《問合せ・貸出場所》 八戸シーガルビューホテル TEL.0178-33-3636 種差観光協会 TEL.0178-38-2024



吉田初三郎「八戸市鳥瞰図原画」

青森県立美術館

企画展 三陸復興国立公園指定記念
「種差 ― よみがえれ 浜の記憶 ―」
7月6日(土)～9月1日(日)
※7月29日(月) 休館

一般1,000円、高大生600円
小中生「夏休みこども美術館デイ」により無料
出展作家：東山魁夷、吉田初三郎、リチャード・ロング、笹岡啓子

八戸市美術館

※問合せは本号最終面に掲載。

企画展 「種差 scenery 展」
写真家 北島敬三が撮った被災地三陸と八戸の人々
8月31日(土)～9月23日(月・祝)
主催：市民アートサポート ICANOF、八戸市美術館



北島敬三
「北須賀から見た種差海岸」
平成25年1月



東山魁夷「道スケッチ E」
長野県信濃美術館
東山魁夷館 所蔵

特別展 三陸復興国立公園指定記念
「道 ― そして、希望の朝 ―」
9月28日(土)～11月4日(月・祝)
主な出品作家：東山魁夷、千住博、松井冬子、他

詩集「無神者にもひとしい僕の場合
風景とは信仰なのかもしれない」より「その(一)」

太陽に
海洋も花々の段丘も
輝いて
おまへたちの見事な
自然の配置
小者から
雅名 榮譽までも賜はつての
大者
巖い岩よ
沈黙し
咆哮しての
波濤よ
未来がありさうな
異界がありさうな
遠い灘
まるで僕たちの人生ではないか

村次郎

詩人・村次郎 (1916～1997)

三戸郡鮫村（現・八戸市鮫町）生まれ。慶應義塾大学でフランス文学を学び、詩作品を発表。中村真一郎や芥川比呂志、小山正孝らとともに活躍。戦後は八戸に帰還して郷里の文芸復興に努め、詩集『忘魚の歌』『風の歌』を刊行。その後、家業に専念し、文学活動から離脱することを決意。その後も文学者・文化人の尊敬を集め、棟方志功や草野心平との親交を深める。また、夏堀正元や三浦哲郎をはじめ、郷土ゆかりの作家にも大きな影響を与えた。2011年には「村次郎全詩集」が刊行（「村次郎の会」発行）。その詩業の全貌が初めて紹介されることとなった。

写真／「天然芝を駆ける」中里春文

二科展写真部青森支部、八戸コンタックスクラブ所属。二科展入選、八戸市美術報奨受賞。ふるさとの風景・風土を記録することをライフワークとして活動が続けている。

HACHINOHE BEAUTY

〔八戸ビューティ〕
より強くより美しく

まちやひとを見つめる視点を変えてみる
ふだん見えない本質を探してみる

八戸を形づくるひとかけらのイメージ
長い時間をかけて磨かれた小さな結晶
八戸が映り込む瞬間を創り出す

ポケットをひっくり返したときのように
新鮮な驚きが次々とはじける
散乱するかけらが
イメージを結んでいく

そのとき、
「八戸」という世界がリアルな姿をあらわす

あざやかな瞬き、〔八戸ビューティ〕

毎日見ているまちの風景は何の変哲もない。
毎日使っている器や衣服もごく当たり前だ。
それが、だれかの巧みな手仕事で作られたことにも
ひとつの模様が洗練されるまでに長い時間がかかったことにも
思いを致さないままに
日常は淡々と過ぎて行く。

ふと、使い古した器や着慣れた前掛けに
美しさを見つけて、はっとすることがある。
毎日歩いている路地に、魅力的なものを発見することがある。
工場の巨大な建物がまるで生きているように見えたり
職人の作業の音が音楽のように聞こえたり
空の色がとてつもなく美しいことに気づくことがある。

自分の暮らしに“美”を見つける喜び。
“美”とともに生きている豊かさ。
八戸というまちの日常に脈々と生きている“美”を
ていねいに愛でてみる。

今年度のはっちのテーマは〔八戸ビューティ〕。
“美”と出会うためのさまざまな接点が
はっちやまちに展開していく。
八戸が育んだ多様な“美”は
〔八戸〕というまちの実像を結ぶ。
強く、美しい八戸が
全国・世界の人たちと共有されていく。

私たちは北東北の海辺から
自分たちの愛する美しいものたちについて
胸を張り
世界に向けて語り始める。



夏の始まりを告げる美

はっちのたなばた 第61回八戸七夕まつり

《はっちのたなばた》
日時：7月1日(月)～22日(月)
《第61回八戸七夕まつり》
日時：7月19日(金)～22日(月)

華やかな七夕飾りは、夏を告げる八戸の風物詩です。
八戸七夕まつりでは吹き流しの他、千人以上が
参加する八戸小唄流し踊りなど見どころたく
さん。浴衣を着た人々が行き交う姿も美しいも
のです。

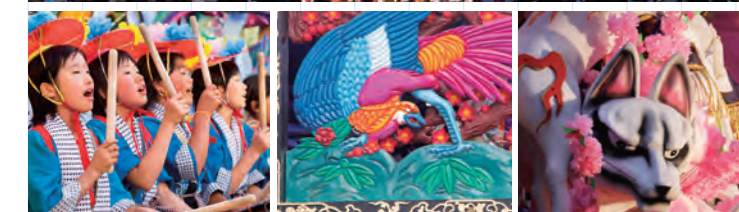


馬、人、信頼の美

加賀美流騎馬打毬

日時：毎年8月2日14:00～
会場：長者山新羅神社

現在、全国に3か所しか残っていない
伝統武芸「騎馬打毬」。そのひとつが、八
戸に伝わる加賀美流騎馬打毬です。長い
杖を操りゴールへ毬を入れて点数を競
う姿は、勇壮そのもの。
“人馬一体”でなければ不可能なこの武
芸は、人と馬との信頼関係が美しく結晶
しています。
今年もはっち主催の観戦ツアーを開催
します。ぜひご参加ください。



祭りの美、美を支える人々

八戸三社大祭

日時：毎年7月31日～8月4日
会場：八戸市中心街ほか

約290年の歴史を誇る、古式ゆかしい神社行列と豪華絢爛な山車が
有名な八戸地方最大のお祭りです。山車は、神話や歴史をテーマに作
られ、迫力ある構図や、細部まで作り込まれた人形・彫刻に目を奪わ
れます。
ほとんどの山車は、専門の職人ではなく、地域の方々が毎年作り続け
ています。大人から子どもまで一丸となって祭りを作り上げる、その
風景と伝統が「美しい」祭りでもあります。



Photo: Hiroyuki Ishii

※写真はイメージです。

最新技術が表現する、新しい美の体験

八戸ビューティ / 八戸ライトショーフェスティバル

開催日：平成26年2月8日(土)～11日(火・祝)
会場：館内、中心街
クリエイター公募：平成25年7月～8月
<http://hacchi.jp/programs2/lightfes/index.html>

八戸市中心街を舞台とした全国公募型のライトショーフェスティバル。
いま注目を集めている映像表現のひとつ、プロジェクションマッピング
(平面だけではなく立体物に光や映像を投影する技術)など、アート作品
を八戸ならではの方法で展開します。
「八戸の美」を再発見できるような光のアートをお楽しみに。



※写真はイメージです。

映像を通して再発見する“八戸の美”

八戸ビューティ / ショートムービーズ

インターネット配信 平成26年1月～
映像展示 平成26年1月～2月

短い映像に、アーティストの目で発見された「八戸の美」を凝縮。
これらの映像は、インターネットで配信します。映像を通して、身近にある
八戸が育む多様な美しさを再発見することでしょう。

あなたの手、みんなの手でつくる伝統の美

八戸ビューティ / BIG 南部裂織プロジェクト

日時：9月頃まで(火曜定休) 10:30～16:00
会場：4階 ものづくりスタジオ「工房 澄 - ちょう -」付近

裂いた布と縦糸から生み出される絶妙な色の響き。
女性たちが何百年にもわたって磨き上げた南部裂織の技は、その美しさと、着古した服を
裂いて再利用するエコの思想によって、再び注目を集めています。
はっちでは今年、どなたでも無料で参加できる巨大裂織制作プロジェクトをスタート。
初心者の方も大歓迎です。皆様のご参加をお待ちしています。



はっちの New スポットをご紹介します



タコライス(900円)とオリジナルチキンウィング(8本で800円～)、チーズの盛り合わせ(800円)。一人でも大人数でも楽しめる夜メニュー。



こどもはっちの半券でお子様メニューが無料！



スマホやノート PC 用に電源が使える席も。

Tamanyan たまに庵 の一ぼ ヘルシーで体に優しい和カフェ

6月1日、1階のカフェがリニューアル。新しいお店は「たまに庵の一ぼ」。2階の食のもののづくりスタジオに入居していた「たまに庵」がステップアップして「たまに庵の一ぼ」としてオープン。店名の「たまに庵の一ぼ」の「の一ぼ」とは、ポルトガル語で「新しい」という意味。新生「たまに庵の一ぼ」はどんなお店なのか店主の anna さんに聞いてみました。

「最近の八戸市内にはゆっくり休める甘味処が少ないと感じています。」と語る anna さん。このカフェを、甘いものやランチを食べながらおしゃべりしたり、ちょっと空いた時間に気軽に休めるような空間にしたいと考えているとのこと。スイーツを充実させるために、パティシエも迎えたほど、その思いは強いようです。

お食事は、「たまに庵」の人気メニューはそのままだ、「八戸せんべい汁」や「そばかけ」といった郷土料理に小鉢をつけた「おぼ

んざい」なども提供。また、八戸には少ない、女性が夜一人でお酒を楽しめるお店というのもポイントの一つ。小皿料理やお酒、優しいボサノヴァの音楽で一日の疲れを癒すことで女性の方を応援したいとのこと。新しい「たまに庵の一ぼ」でちょっとゆったりした時間を過ごしませんか？

営業時間／11:00～21:00(ラストオーダー 20:30)
定休日／全館休館日に合わせ毎月第2火曜日定休
(8月のみ13日営業、22日振替定休)
TEL／090-8453-7553

さをりのはらっぱ

店頭にあるカラフルな糸がとても印象的な「さをりのはらっぱ」。店主の松澤さんは、28 年前から「さをり織り」を始めており、さまざまなジャンルの作品を作られています。店内には、衣類を中心に、ラリエットやアクセサリー、フェルトのオリジナルバッグなどがところ狭しと並んでいます。作品はどれも一点物で、同じものは再び作れません。無料の「ちょこっと織り体験」から時間に合わせてマフラー織りや仕立ても教えてくれます。ぜひお立ち寄りください。



Shop
営業時間／11:00～18:00
定休日／毎週火曜日

さをり織りとは？
好みの縦糸と横糸を自由に織り込んでいくのが、「さをり織り」です。ウール、シルク、コットン、レーヨンなど、さまざまな素材を使い完成した布は、とても軽くカラフルでそこから作品に仕上げていきます。



営業時間／10:00～17:00
定休日／毎週水曜日

PACHAMAMA パチャママ

店名の「PACHAMAMA (パチャママ)」は「母なる大地」を意味するケチュア語・アイマラ語からきており、店内には名前が示すとおり、中南米をはじめ、アジアやアフリカなどのさまざまな布や材料を使った雑貨など目をひくアイテムが盛りだくさん。

カラフルな布をデコレーションしたTシャツや洋服のほか、ドリームキャッチャー制作のワークショップも行っています。かわいらしい雑貨を探してみませんか？



東北 STANDARD by KANEIRI Museum Shop



写真(上)は、東北 STANDARD のウェブサイト。伝統工芸士の南部製織作家、井上澄子さんのインタビュー映像や、丁寧に取柄された制作風景などを掲載。今後も内容が更新される予定。カネイリは、井上さんとのコラボで製織トートバッグ(右上)や、製織の名刺入れ(右下)なども制作・販売している。



1 階のカネイリミュージアムショップの新プロジェクト「東北 STANDARD」がスタートしました。このプロジェクトは、東北の厳しい環境の中で生まれた「伝統工芸」、「美術」、「食」、「建築」、「音楽」などを、その中にこめられた工夫や知恵、想いなども含めて記録し、さまざまな媒体を通して東北から世界に向けて発信することで、東北のもののづくりの根底に流れる美意識や精神を未来につなげていくものです。

カネイリミュージアムショップは、伝統工芸と現代の感性との融合による新たな価値創造にも取り組んでおり、伝統工芸士で南部製織作家の井上澄子さんとのコラボによる名刺入れやバッグなどが当プロジェクトのウェブサイトからも購入可能です。

東北の伝統美に光を当てる「東北 STANDARD」。今後の展開にも要注目です。

東北 STANDARD <http://tohoku-standard.jp/>



KANEIRI Museum Shop のオリジナル商品。

営業時間／11:00～19:00
定休日／全館休館日に合わせ毎月第2火曜日定休
(8月のみ13日営業、22日振替定休)
TEL／0178-20-9661
<http://www.kaneiri.co.jp/shop/>

優しい木のぬくもりに溢れた笑顔の空間

こどもはっち

地域の木をふんだんに使い
子育て世代の親子がたのしみながら
豊かな交流のひとつを過ごせる
夢いっぱいのコーナーです。
ふらっと親子で立ち寄って遊べるほか
読み聞かせやパパママサークルなど
毎月さまざまなイベントや
子育て相談も行っています。



～はっち全館こどもスペシャルデー～
まるとこ こどもはっち 夏まつり

7月15日[月・祝] 10:00～15:00

はっち全館がこどもはっち夏まつり会場に!!
恒例の「おみこしかつぎ」や「フワフワトランポリン」のほか、ものづくりや遊びのコーナーなど充実の内容でお待ちしています! 親子で思いっきり楽しんじゃおう!!



アート企画の入門講座、今年も開催!!



Art Project
2013

アートプロジェクト
制作実践入門講座を開講します!

昨年度に開催したアートイベント・プロデュース入門講座。
3月23日、講座の集大成として、受講生がそれぞれ練り上げた企画の発表会を行いました。市民ならではのユニークなアイディアや手法が満載で、ぜひ実現していただきたい企画ばかり。大変充実した発表会となりました。企画の価値を尊重し合い、実現を支え合う人と人との交流の場を、はっちは今後も創り出していきたいと考えています。



今年の講座は「実践篇」として、ひとつのプロジェクトを受講生みんなで作り上げることを通してアートの意義や運営について学びます。皆様のご参加をお待ちしています。

開催時期：平成 25 年 9 月～平成 26 年 2 月
募集時期：平成 25 年 7 月～平成 25 年 8 月



そのほかの 7～9 月のイベント情報

■はちのへおもちゃ病院

7月21日[日]・8月18日[日]
9月22日[日] 受付10:00～12:00
5階 共同スタジオ(7月・8月)
2階 ギャラリー 2(9月)

■アフタフ・バーバン 親子ワークショップ 参加者募集

8月8日[木] 11:00～12:00
2階 シアター 2
定員 親子 20組
対象 就学前の親子
※要予約

■サークル活動 ※要予約

8月9日[金]「お絵かきあそび」
ばぶはっち(0～1歳半) 10:30～11:10
どんぐりくらぶ(1歳半以上) 11:20～12:00
8月23日[金]「ママトーク」
ばぶはっち・どんぐりくらぶ合同
10:30～12:00 4階 食のスタジオ

■『うまれる』映画上映

9月23日[月・祝]①10:30～②13:30～
1階 シアター 1
入場料 500円
定員 各回 100名
※8月10日よりこどもはっちにてチケット販売開始

開館時間 9:30～16:30
定休日 毎月第2火曜日
※8月のみ13日営業、22日振替定休
入場料 1人100円(未就学児は無料)
問合せ・申込み TEL・FAX 0178-22-5822

ボランティア&参加者募集

私たちといっしょに
まちなかを盛り上げませんか?

モヨotte参道

「まちなか女子目線。委員会」参加者募集!!

ファッション好き集まれ! 楽しいことが好きな人も集まってー!
新プロジェクト「まちなか女子目線。委員会」がスタートです。女の子目線で、中心街のステキな場所を紹介するマップづくりや、ファッションイベントなどを中心に、現在 15 名のメンバーが活動中。市内のモデルクラブ「アンオリブ。」の女の子たちも参加! あなたもメンバーになりませんか?



活動日：毎月第3日曜日ほか ※随時参加者募集中!! 申込みは、はっちまで。

「酔っ払いに愛を～横丁オンリーユーシアター～」 舞台制作スタッフ募集!!

毎年秋に、八戸の横丁を劇場に見立て、ダンスや演劇を上演する「酔っ払いに愛を～横丁オンリーユーシアター」。今年は制作スタッフを募集します!

活動内容：舞台・照明及び、受付や観客の誘導、会場の空間づくりなど

対象：本番を含め以下の日程に参加できる方

①10月4日(金)・5日(土)の本番2日間+事前準備2日間
②10月11日(金)・12日(土)の本番2日間+事前準備2日間

募集締切：8月11日(日)

申込みはこちらから <http://www.hacchi.jp/programs2/yopparai/bosyuu.html>

開催日
10.4(金)・5(土)
11(金)・12(土)



「はっち市 2013 ～はっちがちっちゃな街になる～」 運営スタッフ募集

今年で 3 回目を数える工芸・クラフトを中心としたイベント『はっち市』。今年も一緒に、はっち市を盛り上げてくれる運営スタッフを募集します。

活動内容：月 1～2 回程度、11 月の開催に向けて、広報作業や開催準備を手伝ってくれる方

※随時スタッフ募集中!!

申込みはこちらから <http://www.hacchi.jp/programs2/hacchiichi/bosyuu.html>

開催日
11.22(金)～24(日)

